



2025年2月14日

各位

住所 東京都港区北青山2丁目11番3号
会社名 株式会社マイネット
代表者名 代表取締役社長 岩城 農
(コード: 3928)
問合せ先 取締役副社長 西村 拓也

通期連結業績予想と実績値との差異および特別損失に関するお知らせ

2024年10月10日に公表しました通期連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じました。あわせて2024年12月期(2024年1月1日~2024年12月31日)において特別損失を計上しましたのでお知らせいたします。

1. 2024年12月期 通期連結業績予想と実績値との差異 (2024年1月1日~2024年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	一株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 9,600	百万円 360	百万円 335	百万円 290	円 銭 34.37
実績値 (B)	8,846	428	375	245	29.10
増減額 (B - A)	△753	68	40	△44	△5.27
増減率 (%)	△7.9	19.0	12.0	△15.3	△15.3
(参考) 前期連結業績 (2023年12月期 通期)	8,717	168	125	143	17.00

2. 差異の理由

2024年12月期はセカンダリー事業において、既存運営タイトルについては好調に推移しました。一方、新規タイトル獲得については複数のタイトルが束になった案件や、タイトルだけでなく事業単位や会社単位などM&Aに類する大型化した案件も増加している状況の中、当社の投資基準に照らし合わせて検討した結果、案件を見送った影響もあり、当初予想していた売上高を下回りました。営業利益および経常利益については、セカンダリー事業の既存タイトルが好調に推移したことに加え全社コストの最適化を継続した結果、2024年10月10日に上方修正をした業績予想数値を超過したため、営業利益と経常利益については業績予想を上回りました。また、ゲーム業界の市況の影響から資本業提携先との取り組みを再評価し投資有価証券評価損として59百万円の特別損失を計上するとともに、成長性の高いプロジェクトにリソースを集中するために開発中プロジェクトを再整理したことから減損損失・除却損として合わせて59百万円の特別損失を計上、以上を踏まえて特別損失全体としては合計で118百万円を計上いたしました。その結果、親会社株主に帰属する当期純利益は予想を下回りました。

以上